

2021年3月2日

全国的に話題！ネットニュースでも取り上げられ、SNSでもバズり
一時トレンドにもランクインした
京王プラザホテル札幌が贈る癒しの小動物“シマエナガ”

新型コロナウイルスという見えない敵により生活が激変して1年が過ぎ、「緊急事態宣言」が再発令されるなど、いまだに先が見えない現状です。この荒んだ状況下において、株式会社京王プラザホテル札幌（代表取締役社長 池田純久）では皆様が今一番求めている“癒し”をぜひ提供しようという声が上がリ、プロジェクトが立ち上がりました。プロジェクトメンバーからのアイデアが、誰もが心なごむ“小動物”たちをテーマにした展開で、1月より繰り広げており現在も続いております。そのモチーフとなる小動物は“雪の妖精”と呼ばれる北海道を代表する野鳥『シマエナガ』です。

まず初めに2種類のケーキを1月1日から販売。1月20日からコンセプトルーム、2月6日からランチを販売いたしました。また、氷彫刻の世界大会で優勝経験のある当ホテルデコレーターシェフによりシマエナガや北海道に因んだ小動物のオブジェを館内数か所に装飾し、さらに中止になった雪祭りの代替えも兼ねて氷彫刻を1月20日より2月13日までホテル正面玄関にて展示しておりました（気温上昇に伴い展示は終了いたしました）。

【ロールケーキ】



【コンセプトルーム】



【ランチ】



【ピースケーキ】



【シマエナガオブジェ】



【カクテル】 3月中旬～



さらに3月中旬からは“ちょっと大人のシマエナガ”をキャッチフレーズに、メンバー「クロスヴォールト」にてカクテルの提供もスタートいたします。

この取り組みや商品の販売は、『シマエナガ』を主に撮影している写真家のツイッターでも話題となり、コンセプトルームでは現在32,000の「いいね！」、シマエナガラUNCHも22,000の「いいね！」の評価をいただいております（いずれも3月1日時点）、一時はトレンド入りもするなどバズっている状況です。伴ってコンセプトルームやランチ、ケーキなど予約が殺到しております。



また、東京都内でも2月下旬以降には視覚で癒しを感じていただくという趣旨のもと、京王線・井の頭線の新宿、渋谷、下北沢、吉祥寺をはじめとした21駅のほか、各車両内でも“シマエナガポスター”を掲出し、京王グループで盛り上げていく次第です。さらに、今回の取り組みに全面協力いただいた写真家のやなぎざわごう氏の写真集3種類も京王線沿線の啓文堂書店にて2月22日よりミニフェアが展開されております。

今回私たちは、皆様に少しでも“癒し”を感じていただきたく、取り組みの情報を発信させていただきました。

本件に関するお問合せ：京王プラザホテル札幌 営業企画担当 加賀谷・遠山・上家・小笠原
011-271-9260 kagaya@keioplaza-sapporo.co.jp

